

10章

挨拶

1 挨拶の効能

2 挨拶の基本

3 挨拶をする時にしてはいけないこと

4 より良い挨拶を行うために

1

挨拶の効能

挨

… 押し開く、互いに心を開いて近づく

拶

… 迫る、擦り寄る



出会った人が互いに心を開いて相手に迫っていく」
ということ



2

挨拶の基本

① あ . . . 明るく

② い . . . いつでも

③ さ . . . 先に

④ つ . . . 続けましょう





それでは、どのように改善していけばよいのか、挨拶のポイントを確認します。

3

挨拶でしてはいけないこと

① 利用者さんの目を見ない

② 正面から声をかけない

③ 小さな声で挨拶する

④ 早口で挨拶する

●～毎回、丁寧に挨拶を行いましょう～

① 利用者さんの目を見ない

⇒ 利用者さんに視線を合わせる。

語先語礼（目を合わせて声をかけてからお辞儀をする）

② 正面から声をかけない


⇒ 正面から利用者さんの高さに合わせて声をかける

③ 小さな声で挨拶する

⇒ 聞き取りやすい大きな声で

④ 早口で挨拶する

⇒ 一呼吸おいて間をとる



シーツを交換させていただきます

The illustration shows a caregiver in a purple uniform standing at the foot of a bed. She is pulling a light blue sheet over a patient who is lying in the bed. The patient is wearing a green top and has a pleasant expression. Blue curved lines around the sheet indicate it is being moved. Two speech bubbles are present: one on the left from the caregiver and one on the right from the patient.

お願いしますね
ありがとう

より良い挨拶をするために、再度ポイントを確認してみましょう。

4

より良い挨拶を行うために

① 笑顔で大きな声で挨拶します

② 利用者さんの正面から目を見て挨拶します

③ 時間や状況に合わせて一日に何度でも挨拶します

④ どの利用者さんにも平等に挨拶します

● それでは挨拶を行ってみましょう！

車いすに座っている利用者の佐藤さんに、朝の挨拶をしてみましょう。

「おはようございます。佐藤さん。
今日はいいお天気ですね。」

